

あさひっ子だより



発行責任者 校長 菅野芳弘 発行日：令和5年2月20日

新殿小さんとの交流

同じ岩代中学校区の新殿小さんとまた交流会をもちました。5・6年生は、お互いに総合的な学習の発表をしてから、合同体育でバスケットボールの試合をしました。

1～4年生は校外学習の後に、新殿小さんに行きました。昔遊びやトランプ、伝言ゲームで楽しく仲良く過ごしました。給食も一緒に食べて、昼休みも一緒にサッカーをしました。子どもたちは、また一緒に活動したいという思いをもっていました。



校内縄跳び記録会

2月2日に校内縄跳び記録会を行いました。まずは、共通種目の前跳び（持久跳び）です。各学年の目標設定時間のクリアを目指して、粘り強くがんばりました。次に、1～4年は後ろ跳び、5・6年は二重跳びに挑戦しました。自由種目では、各児童が1種目選択して実施しました。

最後は、チーム毎の長縄跳びです。大接戦で大変盛り上がりました。子どもたちは、自己ベストを目指してがんばりました。保護者の皆様、お忙しい中、応援ありがとうございました。



朝食に野菜を

朝食調査から、本校ではここ数年で比較して、野菜の摂取率が大きく減少しています。野菜を食べると、食物繊維でお腹にスイッチが入り、朝に排便する習慣がつきます。忙しい朝ですが、朝食での野菜摂取をお願いします。

※ 老人会様よりタオルの寄贈がありました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

コラム「子育て」

子どもが自立して学び生活する

スケジュールリング術

【日経WOMAN】HPより

「自立＝手がかからない」ではない。「理屈で動く」のは、子どもの場合難しい。いかに子どもに「やってよかった」という思いをもたせてあげられるかが重要。子どものことを思う「心のエネルギー」が子どもに伝わる。

以下、接し方の例を挙げます。

- ◎ 手を離しても目は離さない
- 親は見通しを示してあげる
- 子どもへの関わりに行動心理学を使う
- 子どもが「できるかも」と思うことをやらせる
- かかる時間を知ることがスケジュールリングの入り口
- PDCAで大事なものはC（チェック）
- 親子間バトルの原因は親の事前確認不足
- 口出しは子どものやろうとしている芽を摘んでいる